

市長への手紙 主な内容（R7.4.1～R7.4.30）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
道路等整備	継続的な道路整備について ①歩道・自転車道の充実・確保（特に通学路）。 ②雑草の刈り取り・除去（年1回では足りない）。 ③道路を走れば市（政）の実力が分かります。	①道路管理者として、歩行者や自転車の安全な交通空間の確保に努めております。市道修繕においては、通学路に重きを置いて整備を進めており、のり起こしや蓋掛け等により拡幅の整備を進めております。 また、令和5年度から路側帯の視認性の向上を目指し、区画線の引き直しを重点的に実施しております。令和6年度は市内全体で7キロメートルの引き直しを施工し、今年度も継続して同程度の延長の引き直しを実施します。 ②市道につきましては、令和6年度は交通量の多い路線を中心に年2回実施しております。（2回除草路線 令和5年度・・6路線15000㎡→令和6年度・・12路線38000㎡） 県道については、草刈り回数の増、並びに街路樹の剪定をお願いしています。 市道草刈りについては、今年度も2回実施する路線や新たに実施する路線を検討し、美しく道路が保てるよう努めます。 ③ご指摘のとおり道路環境は、加西市のイメージにも関わる事ですので、今年度においても市道の舗装修繕に取り組み、快適で安全な道路整備を行っていきます。また県道については、積極的に舗装修繕を要望していきます。	土木課
公共施設	県住・市住を北条地区内に新たに立ててほしいです。入居したいけど、なかなか入れません。日本人を優先してほしい。	市営住宅を新たに建築することは、多額の費用が必要となるため、現状では困難な状況です。 次に、入居に際し、「日本人を優先してほしい」というご意見ですが、行政として国籍により順位の決定は行っておりません。なお、申込者多数で抽選となった場合、子育て世帯や若者夫婦世帯は倍率優遇措置を実施しており、比較的に入居しやすくなっております。 市営住宅の場合、清水・横尾・吉野・別府の4団地で、昨年は3回（7月・10月・12月）入居募集を実施しました。入居要件を満たしていれば、基本的には入居が可能な状況となっています。	施設管理課
	南部公民館にエレベーター・多目的ホールに空調設備設置をお願いします。	現在、加西市では、学校再編に伴い空き校舎となる建物の利活用を含めた公共施設のあり方を検討しております。建築から36年が経ち、老朽化している南部公民館におきましても、学校再編後を見据え、そのあり方を総合的に検討しているところです。南部公民館にエレベーターや多目的ホールに空調がないことで、利用者の皆様にはご不便をおかけしております。	生涯学習課
加西病院	新病院建設について ①新病院の移転建築には賛成ですが、現候補地には反対です。最良と思われる場所に建設を。 ②低層階の建築物であることが望まれると思います。 ③十分な駐車場の確保は必須です。 ④医療従事者向け寮・福利厚生施設も近隣に必要なかと思います。	①候補地の選定については、複数の候補地から決定しました。選定する上で、（1）市の中心部であり、現病院からなるべく近い（2）交通の利便性が高い（3）土地の規制等が少なく、早期の開発が可能（4）既存建物になるべく少ない等を条件としました。また、加西ICから近いという点も、遠方から来られる方にとって、わかりやすく、アクセスが良いと考えています。様々なご意見を踏まえ、協議、決定したものです。 ②新病院の建物については、3階建てを予定しています。1階に外来と検査機能を集約し、2階に病棟、3階には手術室や事務所等になります。3階建てにした理由としては、耐震性の課題に対応するためと建設費を抑えるためです。 ③新病院の駐車場については、患者用約260台、職員用約290台の計約550台を予定しております。現病院の収容台数が約600台であることから、十分な広さを確保していると考えています。 ④現在、病院が所有している寮や住宅は老朽化が進み、維持管理が困難であることから、撤去の方向で進めています。代わりに病院周辺の賃貸物件を借上げし、提供しています。また、自前の福利厚生施設を持つことはできませんが、職員互助会で、スポーツジムや施設の助成を行うことで、福利厚生の推進を図っています。	加西病院
	現病院の跡地利用について ①100人/日程度（除くスタッフ）の出入りがある施設（低層建築）はどうでしょうか。 ②市の外郭団体・教育センター等どうでしょうか。	跡地については、新病院建設と同様、大変重要な課題であります。今後、市全体の都市計画と合わせながら、最適な活用に向けて、協議を進めていく予定です。頂きましたご意見については、今後の参考にさせていただきます。	

市長への手紙 主な内容（R7.4.1～R7.4.30）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
公共交通（北条鉄道）	北条鉄道の営業について ① 定期券と回数券の価格バランスについて ②乗車方法の改善について ③ クラウドファンディングによる資金調達について	①定期券と回数券の価格について、条件によっては通勤定期の1回分の乗車賃が回数券よりも高くなっています。運賃等の価格改定についてはご意見を参考にしつつ、北条鉄道の継続的な運営のため、運賃による収益確保を目指して北条鉄道と連携していきたいと考えています。 ②原則として車両後方からの乗車、前方からの降車というルールになっていますが、整理券が発行されない北条町駅始発・栗生駅始発の際には前方・後方いずれからでも乗車が可能です。 乗降時の混乱・危険防止のためにも、構内掲示等により原則ルールの周知を行うなどの対応を検討していきます。 ③北条鉄道については加西市より運営費補助を行っておりますが、すべての費用を加西市で対応することはできません。今後、設備等の更新に当たっては国等の補助のほか、ご指摘のようなクラウドファンディングによる資金調達も視野に入れております。実施に当たっては支援者の方々に北条鉄道に愛着を持って、支援したことについて満足いただけるような対応を目指して、加西市も北条鉄道と検討を重ねていきたいと考えています。	政策課
まちづくり	①人口増及び少子化対策への提言（若者の定住）について ・安価な住みやすい公営住宅団地の造成 ・泉中学校区に住宅をつくるべき ②移住者、定住者が増えるための取組について ・古民家、空家の再利用も考慮 ・全く新しい視点で加西市の再生と少子化対策を希望	①若者の定住のためには、手頃な価格での宅地供給は非常に重要であると認識しています。そのため、2015年の「ベルデしもさと」をはじめ、中野・鶉野地区、尾崎地区、西高室地区において民間事業者との協働により宅地供給を進めてまいりました。今後も、民間活力を活用しながら、引き続き住宅開発を進めてまいります。 ②市外から働きに来られている方が1万人以上おられ、その方々にアプローチをしてまいります。 泉中学校区で廃校となる学校施設の再利用を、地元自治会はじめ地域の皆さまとともに宅地分譲やその他のあらゆる可能性を検討していきます。 また、令和8年3月末決定を目標に区域区分（線引き）廃止の手続きを進めています。「市街化区域」「市街化調整区域」の線引き廃止が実施されると、規制が厳しい市街化調整区域の新築・建替えの制限が大きく緩和され、新たな住宅が建てやすくなるため、移住定住や土地利用の促進が期待されます。 古民家、空き家再利用では、市独自の補助事業、兵庫県と共同の補助事業もあるため、再利用される方の希望に合わせた展開を行っております。 市が運営している空き家バンクでは、年間20～30件の成約があり、市内での空き家の活用が進んでおります。 市は住宅開発と並行して、「5つの無料化」をはじめとする子育て支援にも注力しています。これからも若者が暮らしやすく魅力を感じられるまちづくりを目指してまいります。今後も、定住者が増えるように子育て世代を中心にアプローチを展開していきます。	①政策課 ②ふるさと振興課
	気軽に入れる日帰り温泉施設を考えてください。	市内における温泉施設の設置については、市自ら温泉事業を展開することの採算性や運営の持続可能性について課題があり、実現は困難であると考えております。一方で、令和8年度に予定されている都市計画区域の線引き廃止（建築規制の緩和）により、温泉施設を含む民間企業が新たな事業を展開しやすくなることから、民間事業として参入される企業があれば、是非とも誘致をしていきたいと考えております。	政策課

市長への手紙 主な内容（R7.4.1～R7.4.30）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
観光	西国街道に「北条の宿」は、史実としてあったのでしょうか。	「西国街道 北条の宿」の記載について、この表記は北条地区の住民が中心となり結成された北条地区まちづくり協議会が観光振興の目的で作成されたものです。宿場町北条を通り、西国に通ずる街道との解釈で「西国街道 北条の宿」との表記をされています。 市としては、まちづくりを目的とした住民中心の地域活動を支援することで、地域の魅力がより引き出され、観光振興、関係人口増に繋がっていくものと考えております。	観光課
職員（接遇・研修）	総合案内窓口担当者は制服着用ではダメですか。 また、市職員が半日ずつ順番にしてはどうか。若い職員には各部署の仕事を学ぶ機会になりませんか。 総務部の方には、近隣市を見てまわられることを提案します。	総合案内窓口は、法人との委託契約により常時1名を派遣していただいております。ご提案頂きました、総合案内窓口担当者の制服の着用については、法人との委託契約であることから、制服を着用するかどうかは法人に委ねております。現時点では、衛生的であり風紀を乱さない服装であれば問題がないものとしております。 また、職員が総合案内の当番をすることについて、特に若手職員にとっては、各部署が担っている業務を勉強する機会になると思いますが、一方で、当番をするため、職員が所属部署から一時的に減ることになるため、頂いたご意見を参考に検討させていただきます。 最後に、総務部の職員が近隣市の総合案内窓口を見て回ることにについては、従前より定期的実施しております。近隣市に赴いた際に、これまで以上に総合案内窓口に注視し、当市の総合案内窓口の業務改善に繋がります。	総務課
	市役所内で人事異動をする人の気持ちをもっと考えてください。	幅広い知識や視野を持つ職員を育成するために、人事異動は必要不可欠です。 適材適所な人員配置に努めるとともに、人事異動は組織の活性化や職員の能力向上につながるものと考えています。	総務課
	人員が多すぎると感じる。人員整備が必要なのは。	適正な人員配置に努めるとともに、職務に専念することを徹底してまいります。	総務課
その他	田原町グラウンドのフェンス・ベンチの整備をしてください。	田原町グラウンドは田原町自治会所有のため、修繕要望等は当該区長へお願いします。自治会への補助金等については、区長へ案内しております。 また、ホームページに自治会、団体向け補助金一覧を掲載しております。	まちづくり課
	小学校で配られたチラシを見て教育委員会が後援する宮城復興支援センターの国際交流&イングリッシュキャンプを申し込みました。人数が達することができないので中止になったのですが、払ったお金が返金されません。	昨年度、加西市の児童が7名参加されているとの実績報告もあり、しっかりと事業実施がなされている団体と判断しておりました。教育委員会の後援は打ち切る方向で検討しております。 返金については加西市消費者センターで対応します。	生涯学習課・まちづくり課

寄せられた意見の内訳（4/1～4/30）

カテゴリ	件数	割合
道路整備等	1	8%
公共施設	2	15%
加西病院	1	8%
公共交通	1	8%
子育て・教育	0	0%
学校再編	0	0%
まちづくり	2	15%
観光	1	8%
職員（接遇・研修）	3	23%
環境	0	0%
その他	2	15%

市長への手紙 主な内容（R7.4.1～R7.4.30）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
合計	13	100%	